

令和4年度福井県海岸漂着物等実態調査結果

(1) 実施概要

- ①調査実施日 令和4年5月30日
 ②調査場所 水晶浜海水浴場（三方郡美浜町）

※年度ごとの実態を長期的に把握するため、毎年同時期に同一場所で開催

調査開始年度である令和2年度に、国の「地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン」に基づき、各市町の意見を参考に、下記要件を満たした水晶浜海水浴場を対象として選定

〔要件〕

- ①漂着ごみが多い
 ②地域住民等による清掃活動が行われていない、または頻度が少ない
 ③回収したごみの組成調査・運搬等が行いやすい、駐車場等広いスペースのある海岸

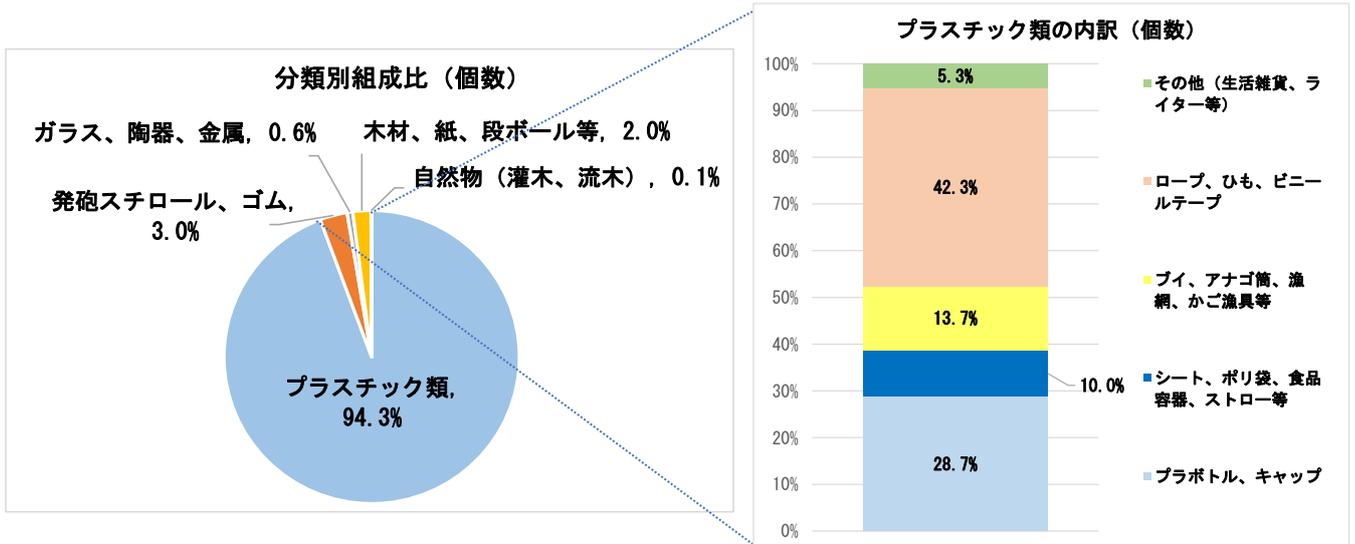
(2) 結果

ア) 海岸漂着物等の例

		
ロープ・ひも	硬質プラスチック破片	飲料用（ペットボトル）<1L
		
その他のプラボトル類≥1L	アナゴ筒（漁具）	ブイ（漁具）

イ) 組成比（個数、容積、重量）

- ・個数：計 5,772 個、容積：計 7.7 m³、重量：計 1,100.12 kg
- ・令和3年度調査結果と比較して大きな変化はない。ただし、令和4年度は「木材、紙、段ボール等」のうち木材が多かったため、容積・重量に占める割合が上昇

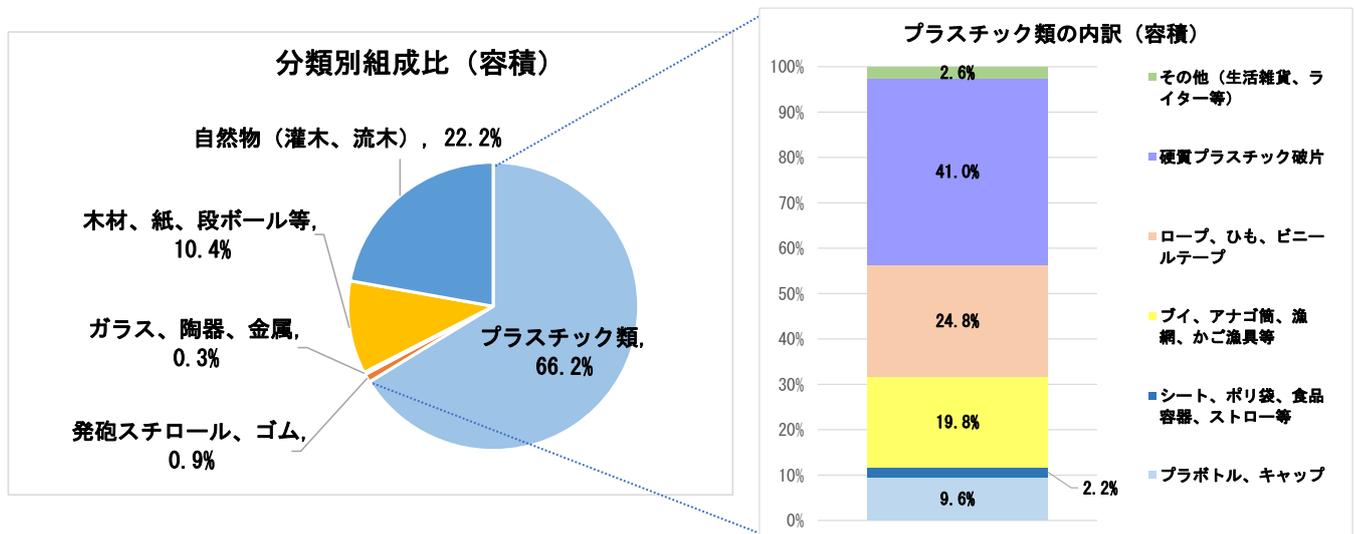


※ガイドラインに基づき、硬質プラスチック破片の個数調査はしていない。

【参考】令和3年度組成比 (個数) 計 9,957 個

プラスチック類	発砲スチロール、ゴム	ガラス、陶器、金属	木材、紙、段ボール等	自然物 (灌木、流木)
96.1%	1.2%	1.2%	1.4%	0.1%

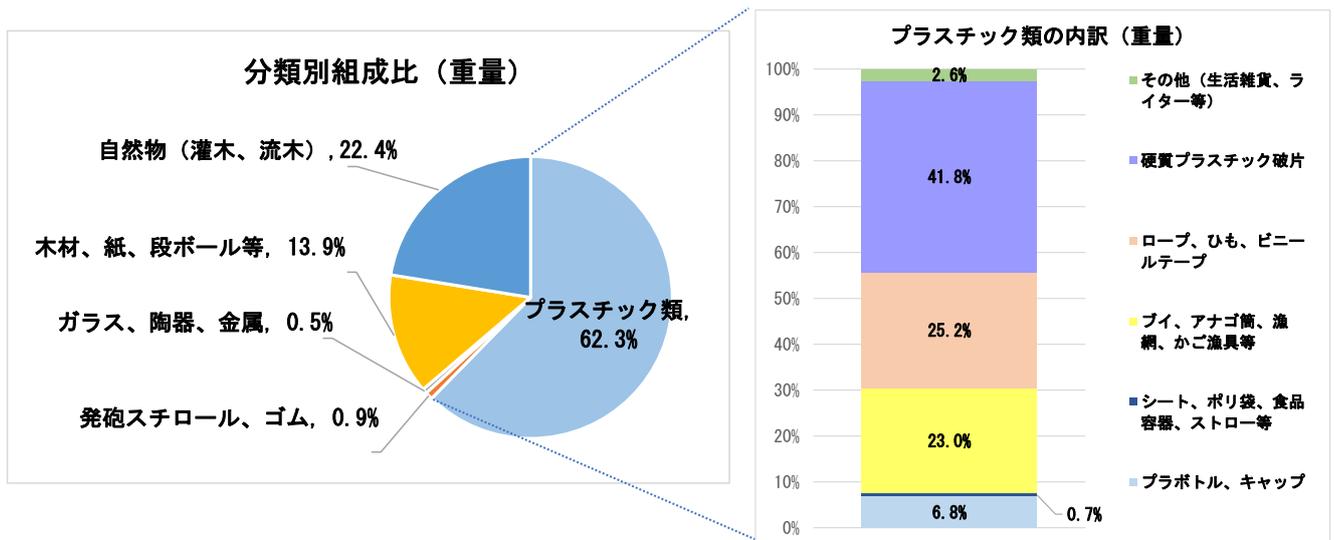
プラボトル、キャップ	シート、ポリ袋、食品容器、ストロー等	ブイ、アナゴ筒、漁網、かご漁具等	ロープ、ひも、ビニールテープ	その他 (生活雑貨、ライター等)
39.9%	11.9%	11.3%	31.7%	5.2%



【参考】令和3年度組成比 (容積) 計 11.4 m³

プラスチック類	発砲スチロール、ゴム	ガラス、陶器、金属	木材、紙、段ボール等	自然物 (灌木、流木)
76.9%	2.0%	0.6%	0.9%	19.6%

プラボトル、キャップ	シート、ポリ袋、食品容器、ストロー等	ブイ、アナゴ筒、漁網、かご漁具等	ロープ、ひも、ビニールテープ	硬質プラ	その他 (生活雑貨、ライター等)
22.1%	4.3%	26.5%	13.6%	30.3%	3.4%



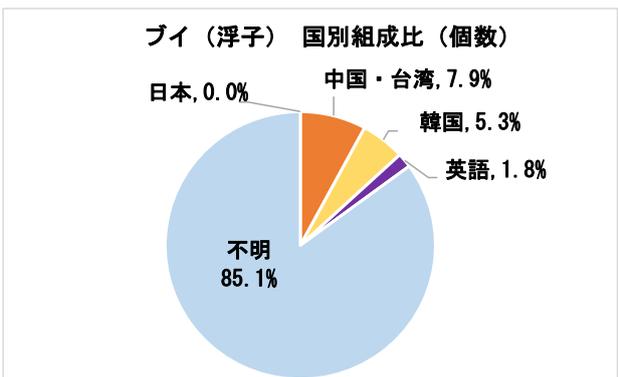
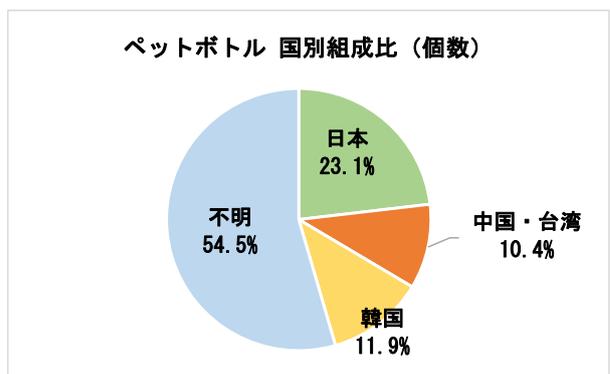
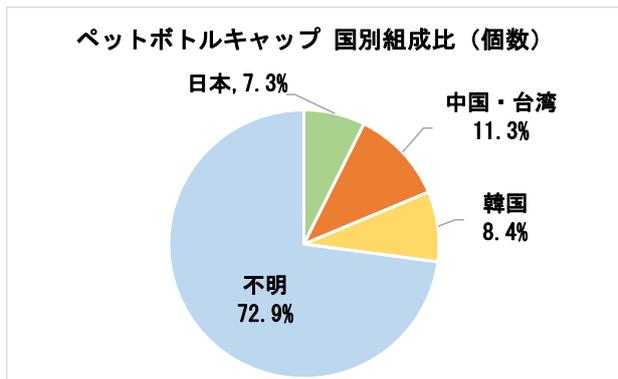
【参考】 令和3年度組成比 (重量) 計 1,381 kg

プラスチック類	発砲スチロール、ゴム	ガラス、陶器、金属	木材、紙、段ボール等	自然物 (灌木、流木)
69.9%	1.4%	1.7%	2.5%	24.6%

プラボトル、キャップ	シート、ポリ袋、食品容器、ストロー等	ブイ、アナゴ筒、漁網、かご漁具等	ロープ、ひも、ビニールテープ	硬質プラ	その他 (生活雑貨、ライター等)
27.1%	1.4%	11.4%	15.5%	38.7%	5.8%

ウ) 国別組成比

- ・国のガイドラインに従い、ペットボトルキャップ、ペットボトル、ブイ (浮子) の個数による国別組成を調査



【参考】 令和3年度組成比 (重量)

○ペットボトルキャップ

日本	中国・台湾	韓国	不明
7.2%	17.5%	10.6%	64.6%

○ペットボトル

日本	中国・台湾	韓国	その他	不明
8.0%	31.3%	12.0%	2.0%	46.7%

○ブイ (浮子)

日本	中国・台湾	韓国	不明
0.0%	6.8%	16.7%	76.5%